

産業振興部の基本方針

(職員数は平成31年4月1日現在)

		部局内の執行体制		
		課名	課長名	職員数
部局名	産業振興部	産業振興課	イイダ 飯田 ケンイチ 健一	12
部長名	ハラ クダシ 原 正	農水産課	シモダ 下田 ヒロシ 宏	24
		商業観光課	シミズ 清水 ユウジ 優司	12

基本方針

個々の事業者が能力を発揮し、地域資源や優れた技術力・商品力を活用した新商品の開発や販路拡大、商取引の拡大等に持続的に取り組みやすい環境をつくるとともに、平塚市産業振興計画2024の基本方針、「社会環境の変化に応じたイノベーションの創出」、「持続可能な小規模事業者・中小企業の発展」、「労働需要の充足支援」、「個性豊かな商業機能の向上」、「工業の規模拡大を促す支援」、「都市近郊の立地を活かした農業・漁業の活性化」、「各産業の強みを活かした魅力ある観光地の形成」に位置付けた各施策を展開することで、地域産業の活性化を進めます。

- 総合計画関連施策**
- 施策名**
- 基本施策 4 - 産業の活性化を促進する
 - 基本施策 4 - 商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくりを推進する
 - 基本施策 4 - 工業を振興する
 - 基本施策 4 - 農業・漁業を振興する
 - 基本施策 4 - 観光を振興する
 - 基本施策 4 - 雇用の確保と働きやすい環境づくりを促進する
 - 重点施策 - (1) 基幹産業の競争力を強化する
 - 重点施策 - (2) 多様な担い手が活躍する機会をつくる
 - 重点施策 - (3) 地域資源を活用した新たな事業を創出する
 - 重点施策 - (1) 若い世代の結婚・出産を支援する

平成31年度の目標

NO.	施策区分	目標
1	4 - - (1) - (2) - (3)	関係機関との連携強化のもとで、事業者ニーズに沿った融資制度や事業承継への取組、起業支援、産業間の連携など、事業者の経営課題に応じた支援を推進し、市内産業の活性化を図ります。
2	4 - - (1) - (2)	中心商店街において、関係団体と連携してまちゼミ事業などを実施するとともに、商店街の人材育成を行います。また、専門家の派遣等により事業者の経営強化を図るとともに、一店逸品運動への支援や匠の店体験ツアーの拡充等を行うことで消費者に選ばれる個店づくりを促進します。
3	4 - - (1) - (2)	企業の立地や事業拡大に伴う施設整備等に対する助成、中小企業の生産性向上への支援等と合わせ、働きやすい環境づくりの奨励や市内発注の促進等を図ります。また、産学公が連携した取組を支援し、ビジネスチャンスの創出を促します。
4	4 - - (2) - (3)	新規就農者への支援を行うなど、新たな担い手の育成・確保に努めるとともに、老朽化した農業用施設の点検などを行い、適切な維持管理を進めます。また、水産業の活性化として、平塚新港背後地において新たに多目的広場やトイレなどの施設整備を進めます。
5	4 - - (3)	七夕まつりは、自主警備の強化による安心・安全な取組を進めます。また、観光マップを改訂するとともに、平塚ならではの地域資源を観光の視点から価値を見出し、新たな体験ができる観光スポットやメニューづくりを進め、来訪者の増加を目指します。
6	4 - - (1)	企業の人材確保を支援するため、ハローワーク平塚等の関係機関と連携しマッチング機会の創出を進めるとともに、労働需要調査を実施し、潜在的労働力等の活用に繋がる支援を進めます。また、労働生産性の向上を図るため、働き方改革に取り組む企業を支援します。